

## 記者発表資料

### **五ヶ瀬川水系河川整備計画を策定しました。**

### **報告の場として「五ヶ瀬川水系流域委員会」を開催します。**

国土交通省九州地方整備局は、平成20年2月8日に、今後概ね30年間の五ヶ瀬川の具体的な河川整備等の内容を記載した「五ヶ瀬川水系河川整備計画」を策定しました。策定にあたっては、地域住民、学識経験者、地方公共団体の長である宮崎県知事及び関係自治体・省庁等、様々な方々の意見聴取や協議を経て策定に至っております。

計画の詳細につきましては、平成20年2月14日(木)に「五ヶ瀬川水系流域委員会」の第13回委員会を開催し、報告することとしています。

なお、取材につきましては、会場に記者席をご用意しております。また、一般の方の傍聴席も用意しております。

また、河川整備計画につきましては、2月8日より延岡河川国道事務所HPに掲載します。

#### 問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

技術副所長 塚本 剛好

調査第一課長 甲斐 浩幸

〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889番地

TEL 0982-31-1155

FAX 0982-33-6907

## 1. 五ヶ瀬川水系河川整備計画

概要は、別紙の通り

閲覧できる場所

国土交通省九州地方整備局延岡河川国道事務所 調査第一課  
〒882 - 0803 延岡市大貫町1丁目2889  
TEL:0982 - 31 - 1155

国土交通省九州地方整備局延岡河川国道事務所 延岡出張所  
〒882 - 0034 延岡市昭和町3丁目1930  
TEL:0982 - 21 - 2955

リバーパル五ヶ瀬川  
〒882 - 0023 延岡市牧町河口付近埋立地内  
TEL:0982 - 42 - 3005

国土交通省九州地方整備局延岡河川国道事務所ホームページ  
<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>

## 2. 五ヶ瀬川水系流域委員会

平成20年2月14日(木) 15:00～17:00

延岡市社会教育センター 3階 研修室4

## 五ヶ瀬川水系河川整備計画の概要

五ヶ瀬川流域は源流から河口まで多様で豊かな自然環境に恵まれており、個性ある風土・歴史・文化が引き継がれてきました。これを踏まえ、五ヶ瀬川水系河川整備計画では、「流域の多様でより豊かな自然環境と個性ある風土・歴史・文化を未来に継承し、より安全・安心な五ヶ瀬川」を河川整備の基本理念とします。この基本理念を踏まえ、次の4つの柱を基に今後概ね30年間で実施することを目標に、地域住民や関係機関との連携を図りながら五ヶ瀬川の川づくりを進めます。

### 安心・安全な川づくり

洪水や津波等から生命・財産を守り、被害を防止するとともに、流域住民による災害に強い地域づくりを支援し、安全で安心できる川づくりを目指します。

- ・災害の発生の防止または軽減に関する目標は、五ヶ瀬川並びに大瀬川については平成5年8月洪水、支川北川・祝子川においては平成9年9月洪水に対応することとします。
- ・内水被害が発生する区域においては、土地利用状況、内水被害状況を踏まえ、地域との連携のもと、被害の軽減を図るべく内水対策に努めます。
- ・地震・津波対策については、水門の操作体制の確立や、必要な対策を図るなど、被災の防止・軽減を図ります。
- ・関係機関と連携のもと、ソフト的な対策を進めることで、総合的な被災軽減を図ります。

### 清浄な水質を守り育む川づくり

流域の関係機関や地域住民さらには市民団体等との連携のもと、豊かな森林からアユもいきづく清浄な水を集め、流水の清潔に努めるとともに適正な流量を保全・育む川づくりを目指します。

- ・水利用の安定性を高めるため、また、流水の正常な機能を維持するために利水者・河川利用者・地域住民・関係行政機関・河川管理者等が一体となった取り組みを進めます。
- ・地域住民及び関係機関と連携し、水質改善への意識向上を図るとともに水質事故対策の充実を図ります。

### 多様で豊かな自然環境と人々の生活に優しい川づくり

地域に引き継がれてきた個性ある風土・歴史・文化を未来に継承し、多様で豊かな自然環境を保全及び再生させることにより、自然環境や人々の生活に優しく潤いある川づくりを目指します。

- ・整備段階において環境への影響を予測し、事業の実施を行うとともに、継続的なモニタリング調査による環境の変化の把握などに努めます。
- ・河川の本来の姿である多様な環境を形成するために、環境の再生・保全を図り、多様な生育・生息環境の確保に努めます。

### 川と人との関係や新たな出会いに配慮した川づくり

従来からの川と人との関係を守り育む川との共生にむけ、多様で個性ある河川環境から学ぶ環境学習やレクリエーションさらには地域交流や地域づくりの場として、魅力ある川づくりを目指します。

- ・豊かな自然環境や地域の風土・文化を踏まえ、魅力的で活力あふれる五ヶ瀬川を目指し、多様なレクリエーションや身近な環境学習の場として、整備、保全に努めます。